



# AMPLIFi FX100

取扱説明書 ►

ご注意：Line 6およびAMPLIFIは、米国およびその他の国で登録されているLine 6, Inc.の商標です。All rights reserved. Apple、Mac、iPod touch、iPhone、iPadは、米国およびその他の国で登録されたApple, Inc.の商標です。App StoreはApple, Inc.のサービスマークです。App StoreはApple, Inc.のサービスマークです。Appleは本機器の操作や安全規格および規制基準への準拠について責任を負いません。iOSは米国およびその他の国におけるCiscoの商標です。Bluetoothのワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc.の登録商標であり、Line 6がこれらのマークを使用することはライセンスに基づくものです。Android、Google Playは、Google, Inc.の商標です。Windowsは、米国およびその他の国で登録されたMicrosoft Corp.の商標です。

シリアル番号： \_\_\_\_\_

## 再発明されたエフェクトペダル

**AMPLiFi FX100**は単なるフロアタイプのエフェクト・プロセッサーではありません。単なるアンプではなく、全く新たな「ギター体験」をもたらします。

Bluetooth®対応デバイスからAMPLiFi FX100へ、ワイヤレスでダイレクトに音楽をストリーミングできるため、ジャム演奏を行ったり、リハーサルで楽曲を演奏したり、音楽ライブラリーやジャムトラックを大音量で再生するのに最適です。

AMPLiFi FX100ワールドの中心的存在となるのが画期的なiOSとAndroid™アプリです。ギターリグをワイヤレスでコントロールできる他、音楽ライブラリーにマッチしたトーンを自動的に選んで再生したり、ギタリストのオンライン・コミュニティへ接続することができます。[32ページ、「AMPLiFi Remoteモバイルアプリケーション」を参照してください。](#)

## AMPLiFi FX100の特徴

- ・ハイ・パフォーマンスなフロアタイプ・エフェクト・プロセッサー
- ・Bluetoothでストリーミング可能なオーディオ・デバイス (Android M、iOS、MacまたはPCと互換性あり)。

## AMPLiFi Remoteアプリ

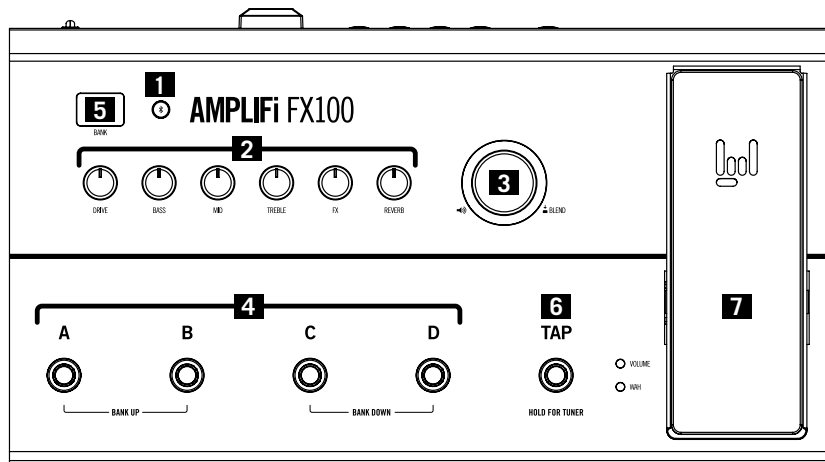
- ・ギターリグのあらゆる要素をワイヤレスでコントロールおよびエディット可能。
- ・自動トーン・マッチングにより音楽ライブラリーにマッチしたサウンドを提供。
- ・AMPLiFiコミュニティで無数のサウンド作成とそのシェア、評価が可能。
- ・iOS バージョン9.0以上を搭載したApple iPad、iPhone及びiPod touch デバイス、OS バージョン4.2以上を搭載したAndroidデバイスに対応しています。

## 同梱品：

AMPLiFi FX100デバイス、パワーアダプターとパイロット・ガイド

| AMPLiFi FX100 仕様  |                 |
|-------------------|-----------------|
| アンプ・モデル           | 70以上            |
| キャビネット・モデル        | 20以上            |
| エフェクト・モデル         | 100以上           |
| モノ/ステレオ           | ステレオ            |
| USBオーディオ・インターフェース | はい              |
| ヘッドフォン出力          | 6.3mmステレオ       |
| 重量 (kg)           | 3.40            |
| 寸法 (mm)           | 641 x 330 x 153 |

## トップパネルのコントロール



### 1. Bluetooth ペアリング・ボタン - AMPLiFi FX100はBluetoothを利用して、iOSやAndroidデバイスとワイヤレスでコミュニケーションします。AMPLiFi Remoteアプリを使用する前に、以下の手順でBluetoothと携帯デバイスを設定してください：

- AMPLiFi FX100のBluetoothボタンを押してペアリング・モードに入るとボタンが点滅します。
- iOSデバイスの設定からBluetoothペアリングモードに入るか、AndroidデバイスのBluetooth設定メニューを開きます。
- お使いになるAMPLiFi FX100の固有名がiOSデバイスに表示されます。Androidを使用している場合は「デバイスをスキャン」を選択し、使用可能なBluetoothデバイスの一覧を更新させます。
- お使いのAMPLiFi FX100固有の名称を選択することで接続が確立します。これでペアリングの設定が終了し、ワイヤレスでの操作が可能になります！

MacやPCコンピュータのBluetooth接続（この機能が搭載されている場合）を使用すれば、コンピュータのオーディオ再生をお使いのAMPLiFi FX100へワイヤレスでストリーミングさせることも可能です。まずはお使いのAMPLiFi FX100のBluetoothボタンを押します。ペアリング・モードに入り、ボタンが点滅します。次に以下の手順でコンピュータを設定してください：

- **Macの場合** - アプリケーション>システムプリファレンス>Bluetooth画面へ進み、Bluetoothをオンにするとコンピュータはデバイスをスキャンします。お使いのAMPLiFi FX100が検出され、名称が表示されたら画面の「ペア」ボタンを押して接続を確立させます。
- **PCの場合** - スタートボタンを押して設定>デバイス>Bluetooth画面へ進み、Bluetoothをオンにするとコンピュータはデバイスをスキャンします。お使いのAMPLiFi FX100が検出され、名称が表示されたら画面の「ペアリングの準備完了」アイテムをクリックして接続を確立させます。

2. **トーン・コントロール** - iOSまたはAndroidデバイスでAMPLiFi Remoteを使用すれば、そのアプリのエディターで全てのトーンを調整することができます。また、本体上の以下のトーン・コントロールでギター・サウンドを微調整することも可能です:

**DRIVE:** 現在お使いのアンプ・モデルのドライブレベルを調整します。

**BASS, MID, TREBLE:** 現在お使いのアンプ・モデルのベース、ミッド、トレブルを調整します。

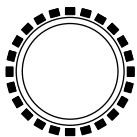
**FX:** プリセットに保存され、AMPLiFi Remoteアプリで選択されているパラメーターを調整します。

**REVERB:** 現在のギター・プリセットのリバース・レベルを調整します。

3. **マスター・ボリューム・ノブ** - この大きなノブはAMPLiFi FX100の全体の音量をコントロールします。また、全体のオーディオのミックスの中でのギターのバランスを調整するという**第二の機能**もあります。これは曲に合わせてジャム演奏している際に、ギターレベルを上下させるのにとっても便利です。

マスター・ボリューム・ノブを押し込んで第二の機能を作動させ、ギターのレベルを合わせることで、良いバランスを得ることができます。

5秒後にノブはマスター・ボリュームの機能に戻ります。



マスター・ボリュームLEDリング

**マスター・ボリュームLEDリング** - マスター・ボリューム・ノブの周りがあるLEDのリングは、調整可能なパラメーターによって光り方が以下のように変わります:

- ・ **マスター・ボリューム:** LEDはマスター・ボリュームのレベルを示す赤に光ります。
- ・ **ギター・レベル:** マスター・ボリュームノブを押し込んでギターのレベルを調整します。現在のギターのレベルは白いLEDで表示されます。

- ・ **トーン・コントロール:** 各トーン・コントロールを調整する際、保存されているレベルが赤で表示されます。ノブを回している際には、他のLEDは現在のレベルを白い光で表示します。

4. **メモリー・セレクト・フットスイッチ** - AMPLiFi FX100の内蔵メモリーの各メモリーバンクには4種類のサウンドが保存されています: プリセット**A, B, C, D**の4つのプリセットが搭載されています。これらは最大4つのお気に入りプリセットに書き換えることができます。

**プリセットを呼び出すには:** 4つのメモリー・セレクト・フットスイッチ(**A~D**)の内の一つを押し、そのフットスイッチに結びついているプリセットをロードします。フットスイッチの周りにある赤いLEDが現在選択しているものを示します。

**変更内容を保存する:** 現在選択しているフットスイッチを長押ししてセーブ・モードに入ります。フットスイッチ**A~D**が点滅し始めます。次にフットスイッチを押すと、その場所にプリセットが保存されます。セーブ・モードではどのバンクにもプリセットを保存することができます。(バンクの変更方法は事項をご覧ください。)



**注意:** iOSまたはAndroidデバイスのBluetoothの接続をアクティブにした状態でAMPLiFi Remoteアプリを使用している間は、AMPLiFiのメモリーを保存することはできません。

5. **BANK 表示** - AMPLiFi FX100には25のメモリーバンクがあります。現在ロードされているメモリーバンクは **BANK**インジケーターに数字(**1~25**)として表示されます。

**メモリーバンクを変更するには:** メモリーバンクを変更する場合は、まずバンクを選択し、そのバンク内にメモリーをロードまたは保存する必要があります。フットスイッチ**A~D**を押してメモリーバンクを選択します:

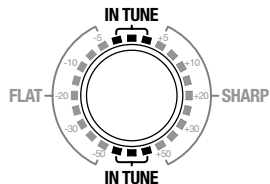
- ・ **バンクの番号をアップするには:** メモリー・セレクト・フットスイッチ**AとB**を同時に押します。
- ・ **バンクの番号をダウンするには:** メモリー・セレクト・フットスイッチ**CとD**を同時に押します。

好みのバンクを選択した後に、好みのメモリー・セレクト・フットスイッチを押してバンク内にサウンドをロードまたは保存することができます。

**ステータス・インジケータ** - プリセットのアンプやエフェクトの設定を変更した場合、BANKディスプレイの右下に赤い点が表示されます。そのプリセットが保存されるか新たなプリセットがロードされると、その赤い点は消えます。

6. **タップ・ボタン** - TAPボタンを数回押すと、ディレイおよびタップ・テンポ機能を持つその他のエフェクトのテンポを設定できます。

**チューナー・モード** - TAPボタンを数秒押し続けると**チューナー・モード**に入ります。ギターで単音を出すと、一番近い音程をペダルが感知し、**BANK**ディスプレイ内にその値を表示します。音がフラットしている場合はマスターボリュームLEDリングの左側の赤いLEDが点灯し、シャープしている場合は右側の赤いLEDが点灯します。上部中央のLEDが点灯した場合は、チューニングが合っている状態です。チューナー・モードから抜ける場合は、他のスイッチまたはノブをタッチします。

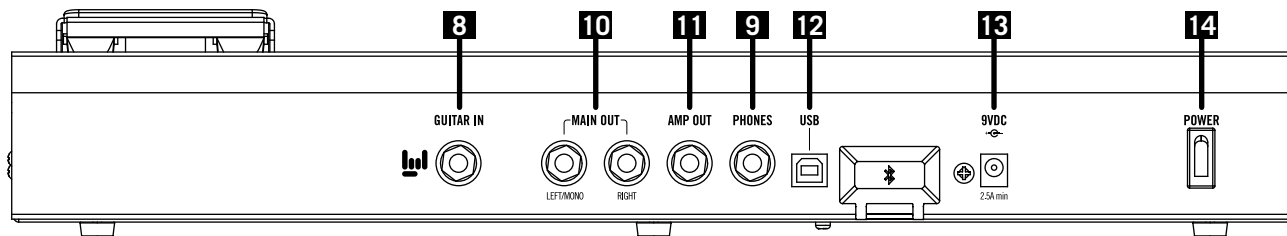


チューナーLEDインジケータ

7. **エクスプレッション・ペダル** - エクスプレッション・ペダルを使用している場合は、エクスプレッション・ペダルの左側にあるLEDが点灯します。ペダルと一体化しているトウ・スイッチによってVOLUMEとWAHを切り替えることができます。

**エクスプレッション・ペダルを切り替えるには:** エクスプレッション・ペダルを前方まで踏み込むとペダルの下にあるトウ・スイッチを押すことができます。トウ・スイッチを押すことによって VOLUMEとWAHが切り替わります。

## リアパネルの接続



- 8. ギター・インプット** - ここに6.3mmのギター・ケーブルを接続します。
- 9. ヘッドフォン端子** - ここに6.3mmのステレオ・ヘッドフォン・ケーブルを接続します。ヘッドフォンの音量はマスター・ボリューム・ノブでコントロールします。
- 10. MAIN OUT端子** - MAIN OUT端子はエフェクト処理されたギターの音色に加え、ユニットへストリーミングされているBluetoothオーディオを含め、フルレンジのオーディオを提供します。MAIN OUT端子へ6.3mmケーブルを接続すれば、ミキシングコンソール、PAスピーカーやホームステレオ（適切な6.3mmアダプターを使用）など、送信先は任意で選ぶことができます。
- 11. AMP OUT** - AMP OUT端子は、アンプモデリングやエフェクトなどのエフェクト処理されたギターの音色を6.3mmのモノ出力で提供します。BluetoothオーディオはAMP OUTへは送られません。

**MAIN OUTとAMP OUTを同時に使用** - AMP OUTのジャックが接続されている場合、MAIN OUT端子からはBluetoothオーディオしか出力されません。

- 12. USB** - このポートをMacまたはPCのUSBポートへ接続し、AMPLiFi FX100をステレオ・イン・アウトUSBオーディオインターフェースとして使用することで、お手持ちのオーディオやマルチメディアアプリケーションで録音や再生を楽しむことができます。\* USB接続は、Line 6 **アップデーター**を使用してAMPLiFi FX100ファームウェアのアップデートを行なう最適な方法として推奨します(32ページ、「AMPLiFi FX100ファームウェア・アップデート」を参照してください)。

**\*注意:** Windows®をベースとしたコンピュータへ接続する場合は、AMPLiFi用に最新のUSBデバイス・ドライバをあらかじめインストールしてください。<http://line6.com/software>から入手可能です。(Macコンピュータの場合は、ドライバをインストールする必要はありません。)

- 13. 9VDC** - 電源はLine 6社製9VDCアダプターのみを使用してください。
- 14. POWER** - このスイッチで電源を入れます。

## AMPLIFi Remoteモバイルアプリケーション

無料のAMPLIFi RemoteモバイルアプリはiOS及びAndroidデバイスで使用可能です。最新バージョンを入手する：

- ・ **iOSアプリケーションの場合** - Apple App Storeへアクセスしてください。
- ・ **Androidアプリケーションの場合** - Google Play™ストアへアクセスしてください。



**注意:** AMPLIFi Remoteアプリの使用に関する詳細は、<http://line6.com/support/manuals/>からダウンロード可能なAMPLIFi Remote/パイロット・ガイドを参照してください。



**ヒント:** オンラインの際には、AMPLIFi FX100の製品登録をお忘れなく！

## AMPLIFi FX100ファームウェア・アップデート

必ずAMPLIFi FX100の最新版ファームウェアをお使いください。ファームウェア・アップデートが可能な場合は、その旨が**AMPLIFi Remote**アプリに表示され、ファームウェアが最新版であるかどうかが一目でわかるようになっています。

お手持ちのiOSまたはAndroidデバイスを通じてファームウェアのアップデートは可能ですが、Bluetoothの通信速度の制限により、所要時間は1時間程かかる場合があります。MacまたはWindowsコンピュータには、Line 6 **アップデーター**アプリケーションを使用することを強く推奨します（<http://line6.com/software>から入手可能です）。ダウンロードは無料の上、ファームウェアのアップデートを確実にするための手順が全て記載されています。何よりも、アップデート完了まで数分しかかかりません。